



KINDAI CARELINK

October.2023 Vol.35

KINDAI UNIVERSITY HOSPITAL 地域連携広報誌



私は「患者本位の医療」をモットーにしてきました。

そして婦人科がんに対する高難度手術や最重症妊産婦の救命など、当院でしかできない診療を行うのみならず、一般的な産婦人科疾患の診断と治療の質を高めることにもこだわってきました。産婦人科は女性の様々なライフステージと深く関わっており、同じ疾患であっても、患者さんの考え方によって最適な治療法は大きく異なります。私は患者さんの話をよく聞いて、患者さんが本当に求めていることを把握するようにしています。



Q.当院のセカンドオピニオンの強みを教えてください。

当科のもっとも大きな強みは婦人科がん診療における専門性の高さです。婦人科腫瘍の病理像は多彩で、一般医療機関では、日常診療上、病理診断の正確性に自信が持てないことがしばしばあると思われます。当科では定期的に婦人科腫瘍を専門とする病理診断医とともにカンファレンスを行っており、病理診断の正確性には自信があります。

そして私は長年、婦人科がんゲノムの解析や、様々な臨床研究を行ってきており、腫瘍生物学的な観点から治療方針の提案ができます。

Q.セカンドオピニオンについてご意見をお聞かせください。

患者さんにとって、別の医療機関の医師からの意見を聞くことは、別の治療方針を探すためだけでなく、現在の治療方針に納得して前向きに治療を受けるためにも重要です。今後も当科はセカンドオピニオンを行うことによって、患者さんの医療への満足感を高めていきたいと考えています。

産婦人科 主任教授

松村 謙臣

1996年 京都大学医学部卒業
1996年 京都大学医学部婦人科学産科学 入局
2005年 米国デューク大学 留学
2007年 京都大学医学部婦人科学産科学 助教、講師、准教授を経て
2017年 近畿大学医学部産科婦人科学 主任教授

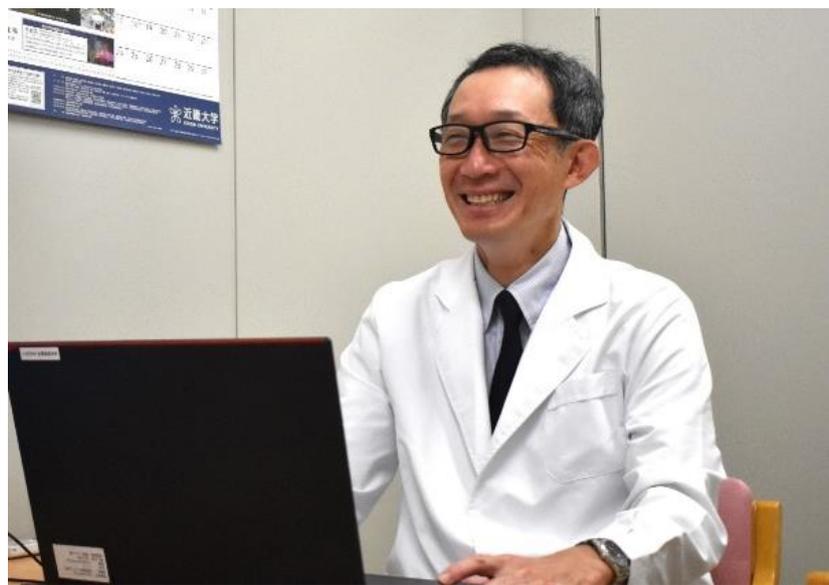
資格

日本産科婦人科学会 専門医・指導医
日本婦人科腫瘍学会 専門医・指導医
日本産科婦人科内視鏡学会 技術認定医
日本周産期新生児医学会 専門医（母体・胎児）

趣味

旅行

現在当院では、直腸・結腸に関わらずどの部位の大腸癌に対してもロボット手術を受けていただくことができます。また、手術だけでは根治困難な高度進行直腸癌に対して、放射線療法などの術前治療を積極的に行っています。現在は、術前に放射線療法と化学療法の両方を行ってから手術する治療戦略(TNT: Total Neoadjuvant Therapy)を臨床試験として導入しています。高度進行直腸癌に対して術前治療後に根治手術できた症例を多く経験していますし、術前治療により癌が消失(臨床的完全奏功: cCR)し手術を回避できる症例もあります。ただ実際の大腸癌症例は多岐にわたります。治療方針に迷われる症例はお気軽にご相談ください。



Q.セカンドオピニオン実施にあたり気を付けていることを教えてください。

全ての患者さんが病状をしっかり理解し、明確な疑問・質問を持っているわけではありません。患者さん自身が意識していない本当の思いを理解し、患者さんが納得して最善の治療を受けていただけるよう、多くの選択肢を提案いたします。また、ファーストオピニオンと同じ治療方針であったとしても、病気や治療への理解が深まり、治療に専念できるように導いてあげることを心がけています。



外科（下部消化管） 主任教授

川村 純一郎

1995年 京都大学医学部卒業後、
京都大学医学部附属病院及び松江赤十字病院などを経て
2009年 米国コーネル大学へ留学
京都大学医学部附属病院・滋賀県立成人病センターを経て
2014年 近畿大学医学部外科学 内視鏡外科部門講師
2018年 近畿大学医学部外科学 内視鏡外科部門准教授
2019年 近畿大学医学部外科学 下部消化管部門主任教授
2020年 近畿大学病院 副病院長

資格

日本外科学会認定医・専門医・指導医
日本消化器外科専門医・指導医、消化器がん外科治療認定医
日本内視鏡外科学会技術認定医、日本内視鏡外科学会ロボット支援手術認定プロクター
日本ロボット外科学会専門医

趣味 ランニング、スキー



近畿大学外科の今野です。

どうぞよろしくお願い致します。

私はスキルス胃がんや高度進行胃がん、特に腹膜転移に興味を持って仕事をしています。腹膜転移は非常に治療が困難な病態ですが、我々が開発した腹腔内化学療法は有望な治療手段の一つです。私はこの腹腔内化学療法の開発のため、厚生労働省の認可を受けた先進医療（B47）としての臨床試験を主導し、良好な結果を得ました。



Q.セカンドオピニオンで気を付けていることを教えてください。

「腹膜転移」や「遠隔転移」が存在するなど手術不能と判断されることが一般的な胃がん患者様でも、当院では腹腔内化学療法などの特殊な技術を用いて治療を行った結果、手術を受けていただくことができ、その後も元気に過ごされている患者様が沢山おられます。

それだけではなく、「手術単独ではがんが遺残する可能性が高い」「根治を得るためには胃周囲の臓器を合併切除しなければならないのでリスクが高い」「糖尿病や肝硬変など合併疾患が多いので、手術治療を行うにはリスクが高い」などの患者様に対しても、当院では大学病院の強みを生かして様々な科の先生方と協力し、患者様に満足していただく事ができる治療を行うことを心がけ、成果を得ていると自負しております。

先生方におかれましては、上記のように治療が困難と思われる患者様がおられましたら、どうぞ一度我々にご相談ください。異なった視点から検討した治療方針を提案させていただきます。宜しくお願い致します。

外科（上部消化管） 教授

今野 元博

1988年 近畿大学医学部卒業
2009年 近畿大学医学部外科 上部消化管部門 准教授
2017年 近畿大学医学部外科学 上部消化管部門 教授
2019年 近畿大学病院 通院治療センター長
2021年 近畿大学病院 がんセンター副センター長

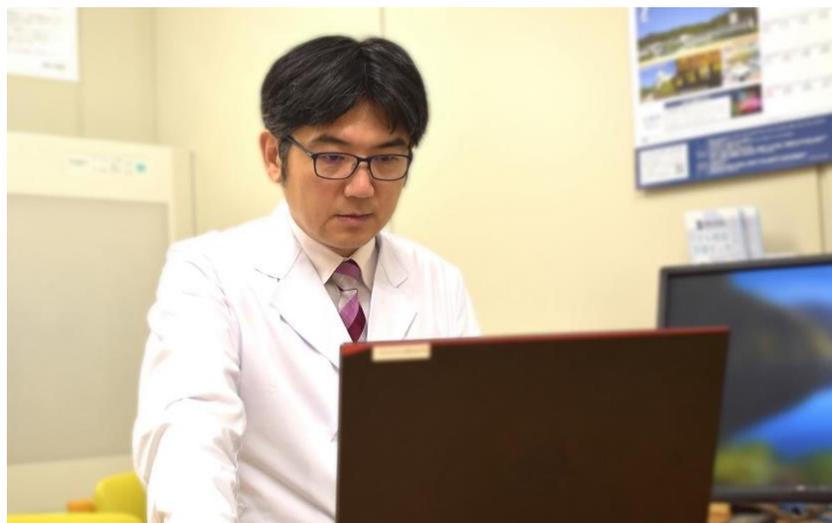
資格

日本外科学会 専門医・指導医
日本消化器外科学会 専門医・指導医
日本消化器病学会 専門医・指導医
日本臨床細胞学会 専門医・指導医・教育研修指導医
日本消化器内視鏡学会 専門医・指導医
日本消化管学会 専門医・指導医
日本癌治療学会 臨床試験登録医
日本がん治療認定医機構 認定医
日本臨床腫瘍学会 暫定指導医
日本乳癌学会 認定医
死体解剖資格医

趣味

海遊び

消化器内科では、消化管、胆膵、肝臓の3つのグループで密に連携をとりながら診療を行っています。それぞれのグループにおいて、標準治療はもちろんのこと、最新の治療方法を取り入れつつ、新規治療の臨床試験、治験に携わっています。特に肝細胞癌においては海外施設と共同で最先端の治療開発に参画し、新薬および新規治療の開発において世界をリードしていると自負しています。「近畿大学にいけばなんとかなる。」そう言ってもらえるような診療科を目指しています。



Q.セカンドオピニオンについて先生のご意見をお聞かせください。

当科は、肝細胞癌診療に注力しております。治療薬の種類も増えてきましたが、さらに臨床効果が高く、毒性の低い薬剤、治療方法の開発が急務です。当科は国内で行われている新規薬剤の開発治験および新規治療の臨床試験のほぼすべてに携わっております。今や治験は実験ではなく、ひとつの治療選択肢と考えてもよいと思いますが、これらの情報については基本的には実施医療機関以外には公表されておらず、患者様が情報入手することはほぼ困難です。セカンドオピニオンでは、標準治療についてはもちろん、治験・臨床試験参加の可能性などについても説明しております。少しでも治療選択肢を広げるために、ぜひ当科にご紹介いただければと思います。



消化器内科（肝臓） 特命准教授

上 嶋 一 臣

1995年 神戸大学医学部卒業
1995年 神戸市立中央市民病院 内科研修医
1997年 神戸市立中央市民病院 救急部専攻医
2000年 神戸市立中央市民病院 消化器内科
2005年 近畿大学医学部 消化器内科 講師
2022年 近畿大学医学部 消化器内科 特命准教授

資格

日本内科学会総合内科専門医
日本救急医学会専門医
日本消化器病学会専門医
日本消化器内視鏡学会専門医
日本肝臓学会専門医・指導医
日本がん治療認定医機構がん治療認定医

趣味

トレッキング

セカンドオピニオン（対面）予約申込みフロー

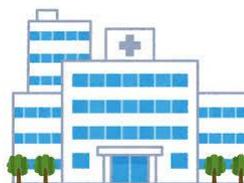
患者様

紹介元医療機関



近畿大学病院

医師



Step1

・近畿大学病院 地域連携課にセカンドオピニオンの申込みを下記の書類①～④（必要書類）をそろえてFAX又は郵送してください。

- ①セカンドオピニオン申込書
(対面希望に☑を入れてください)
- ②セカンドオピニオン同意書（患者様が未成年の場合やご来院されない場合は身分証明書等が必要です）
- ③診療情報提供書、各種検査（画像）データ
- ④セカンドオピニオン外来問診票

Step2

・近畿大学病院 地域連携課にて申込みを確認後、担当医師と日程調整を行います。
※日程調整には1週間程度かかります。

・日程調整終了後、地域連携課よりご連絡し、紹介元医療機関に「セカンドオピニオン 予約確認票」をFAX又は患者様に郵送します。

Step3

・必要書類を予約日2日前までに到着するようセカンドオピニオン 外来担当者宛てにご郵送いただき、予約日当日は予約時間の15分前に病院棟2階 初再診受付へご来院ください。

※ただし当日画像をご持参される場合は予約時間の60分前にご来院ください。

Step4

・「診療情報提供書」「各種検査（画像）データ」等をカルテに取り込み、準備をします。

Step5

・セカンドオピニオン外来終了後、お会計となります。

セカンドオピニオン（対面）実施



Step5

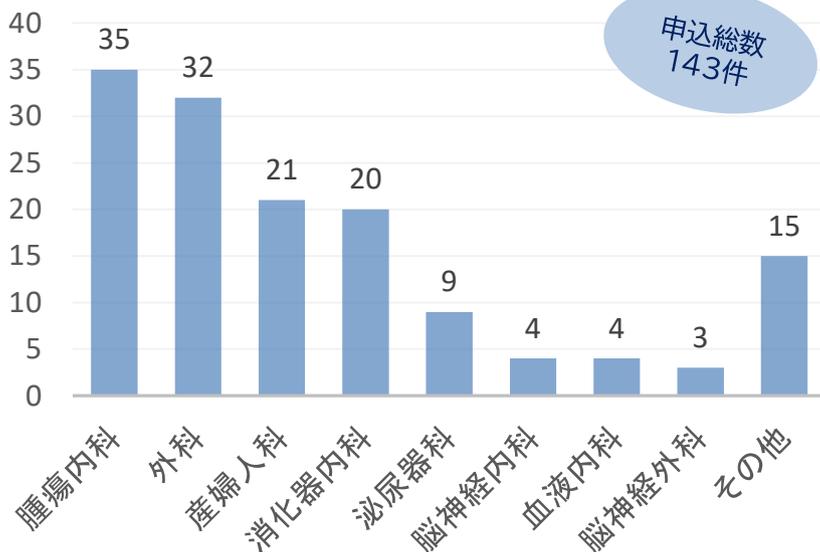
・対面にて相談を実施します。

・報告書を作成
患者様にお渡し 又は
紹介元医療機関に送付します。

近畿大学病院のセカンドオピニオン



2022年度実績

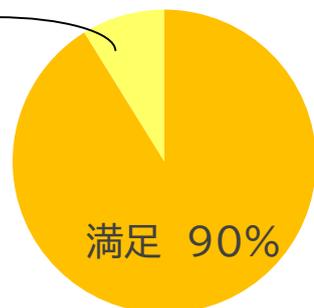


【主な実施疾患名】

肺癌、大腸癌、胃癌、乳癌、膵臓癌、肝臓癌、肝細胞癌
子宮頸癌、子宮体癌、卵巣癌、前立腺癌、原発不明癌
水頭症、ALS、脳動脈瘤、もやもや病、狭心症、腎腫瘍 他

医師への満足度

やや満足



たくさん
頂いています！

患者様の声

- ・主治医と違った話が聞けた
- ・不安なことが相談できた
- ・前向きになれた・今後に希望が持てた
- ・分かりやすく説明してもらえた
- ・ネットでは分からないことが聞けた
- ・今後の治療の参考になった
- ・寄り添ってもらえた
- ・専門的な話が聞けた
- ・近畿大学病院で治療したいと思った
- ・想定内の意見だった
- ・金額が高い などなど

オンラインでのセカンドオピニオンも実施しています！

ご自宅のからお手持ちのパソコンや、スマホで相談をお受けいただけます。

近畿大学病院 地域連携課

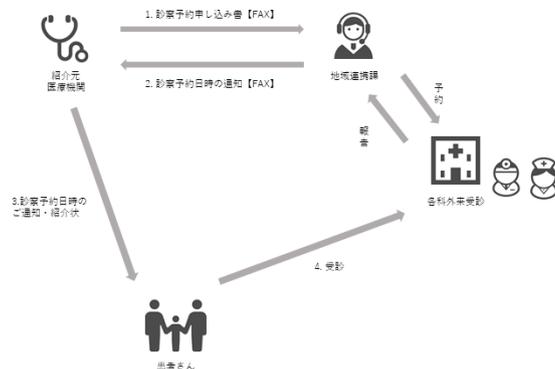
TEL:072-366-0257

FAX:072-365-7161

紹介予約手続き方法

紹介予約手続きは紹介元の医療機関を通じて行って頂きますようお願いいたします。

1. 診察予約申込書に必要事項をご記入のうえ、地域連携課までFAXをお願いいたします。
2. 患者さんのご希望の日時で予約をとり、「診察予約日時の通知」をFAXにて返信させていただきます。
(平日20時まで対応いたします)
3. 患者さんに予約日時等をご説明いただき、診察予約日時のご通知・紹介状をお渡しください。



* ICT地域医療連携ネットワークシステムを導入いただきますと常時診察予約が可能です。

地域連携課 直通TEL **072-366-0241** FAX **072-365-7161**

【受付時間 9:00-20:00】
(紹介予約に関するお問い合わせ)

緊急患者紹介方法について

地域連携課 【受付時間 9:00-17:00】

072-366-0257 直ちに専門医療が必要な症例、病院事務から専門医に電話回送

救命救急センター 【24時間体制】

072-366-0250 重度外傷・重症疾患、中毒・熱傷、その他の高度な救急医療

脳卒中コール 【24時間体制】

072-366-0920 脳卒中（発症24時間以内の麻痺、言語や意識障害、急性頭痛を呈する軽症から重症の患者）、くも膜下出血、脳腫瘍又はその疑い

ハートコール 【24時間体制】

0120-145-810 狭心症、心筋梗塞、心不全、不整脈、大動脈解離又はその疑いなどの重症循環器疾患

周産期コール 【24時間体制】

072-366-0133 産科救急（母体救急、胎児救急）、婦人科救急

緊急時要請出動ドクターカーシステム

循環器疾患患者さんで緊急治療を要する場合、医療機関からの要請（相談）に応じ、医師がドクターカーに同乗し、患者さんをお迎えにあげます。

ハートコール 心臓血管センター 【24時間体制】

0120-145-810

心臓血管外科

072-366-0221 (内線3138)

